



# 自治会と連携して クラブづくり

## 北海道江別市高齢者クラブ連合会

- クラブ数 66クラブ
- 会員数 3960名（男性1755名、女性2205名）

北海道  
江別市

800人が参加した大運動会



クラブ会長会議で会員増強対策を説明

きなど難しいと思われることに助言、どのようことも相談を受けながら、根気よく進めました。小人數の場合は、近くのクラブに一時加入を勧めて、次年度に新クラブとして設立する方法もとっています。その結果、平成

27年度に2クラブ新設して111名加入、91名増員しました。

### 今後の取り組みについて

高齢者が年々増加しているのに、なぜクラブに入会しないのか。地方により違いがあると思いますが、生活の安定・健康な生活・ライフスタイル・生活の価値観・近所付き合いの減少などが影響しているように感じられます。加入者に対しては個人的な事情を念頭に入れながら、声かけの対応を考えて進めることが必要だと思います。

連合会、各クラブにおいては、次の取り組みを考えています。

#### 連合会としての対応

- ・解散クラブ「ゼロ」を目指す：問題あるクラブとの連携強化
- ・会員減少が続くクラブへの指導対策の強化
- ・連合会役員とクラブとの連携
- ・未加入自治会に対する具体的な行動：連合自治会役員会等で加入協力依頼
- ・高齢者の意識改革に取り組む：地域での高齢者の活動・交流・親睦の必要性をPR

江別市は札幌に隣接した道央圏に位置し、都市機能と豊かな自然が調和した人口約12万人の都市です。

市高連の会員は、平成11年度をピークに26年度まで減少傾向が続き、何らかの方法で歯止めをかけないと将来の会の存続まで影響しかねないことから、減少内容の分析をして会員増強に向けて対策を取りました。

### 現状会員を減らさない

各クラブは、年間平均5～6%が退会する傾向にあります。その理由は、入院・施設入居・夫または妻の介護・死亡・体力的に活動でき

ない・子どもと同居のため転居などです。退会した会員を補充するのが精一杯の状況です。現状会員維持のために次の対策を取りながら会員確保に努めました。

- ① 健康管理－健康診断促進、血圧測定の習慣、サークル活動参加
- ② 自治会との連携－自治会行事参加者に声かけ
- ③ 研修会の実施－一般教養を高める
- ④ 行事への参加－誕生会、演芸会、体力測定、歩こう会、研修旅行等
- ⑤ 会員による声かけ－近所の人や友人等、地域の人にクラブのPR

しかし、増員には新しいクラブを立ち上げないと目標に届かないでの、次の対策を進めました。

- ・クラブに関心を持つてくれそうな自治会長と直接話し合いを進める。
- ・高齢化傾向にある自治会を対象に、会長と具体的には次の活動に取り組みました。
- ・自治会の役員会その他会合で、クラブの活動内容をPRする。
- ・自治会の行事（夏祭り、敬老会、文化祭等）に実行委員として協力する。
- ・自治会の行事、会合の参加者に加入促進の依頼をする。
- ・ある程度、特定の自治会に的を絞って話し合い、具体的に加入の方法、規約、申請手続

### 新規クラブの取り組み

クラブの減少傾向には簡単に歯止めがかけられないでの、未設置の自治会に声をかけて新規クラブを立ち上げる対策を取りました。

平成25年－・高齢者クラブ未設置の自治会

に加入促進を文書依頼

・自治会の役員会等で、高齢者クラブの現状を説明